



2019  
釜山国際映画祭  
New Currents



2020  
ロッテルダム/アムステルダム  
カメラ・ジャパン・フェスティバル

2020  
ニューヨーク  
JAPAN CUTS: フェスティバル・オブ・  
ニュー・ジャパニーズ・フィルム  
Next Generation

消えていく痣、  
消えな傷  
ゆらゆらと大きくなっていく心

# 神様の いるところ

荒川ひなた 瀬戸かほ 岡本智礼

劉又甄 佐藤岳人 貴玖代 橋爪淳 小林拓司 武田麻充 いたうよしびよ  
小野孝弘 亙理舞 松崎未夢 竹林宏之 神戸尚子 加藤園子 万田邦敏

監督・脚本：鈴木冴 プロデューサー：ムン・ヘソン 徳永理仁 撮影・照明：呉楽  
サウンドデザイン：萩原みさき 美術：中村哲太郎 編集：斉偉辰 音楽：金光佑実



# 神様の いるところ

孤独な二人の逃避行—  
神様お願い、もう少しだけ一緒にいさせて

荒川ひなた 瀬戸かほ 岡本智礼  
劉又甄 佐藤岳人 貴玖代 橋爪淳  
小林祐司 武田麻充 いとうよしびよ  
小野孝弘 亙理舞 松崎未夢 竹林宏之  
神戸尚子 加藤園子 万田邦敏

監督・脚本：鈴木冨  
プロデューサー：ムン・ヘソン 徳永理仁  
撮影・照明：呉楽  
サウンドデザイン：萩原みさき  
美術：中村哲太郎  
編集：斉俣辰  
音楽：金光佑実

2019  
釜山国際映画祭  
New Currents

2020  
ロッテルダム/アムステルダム  
カメラ・ジャパン・フェスティバル

2020  
ニューヨーク  
JAPAN CUTS:フェスティバル・オブ  
ニュー・ジャパニーズ・フィルム  
Next Generation

## あらすじ

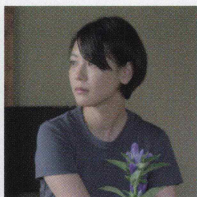
台湾人の母と暮らす玲(14)。  
言葉の壁にぶつかりDVを受けている。  
ある夜、暴力に耐えかねた玲は家を飛び出し葵(27)に保護される。  
会社に馴染めず、上司からセクハラを受けている葵。  
二人はある事件をきっかけに共犯者として逃亡することに…。  
導かれるようにたどり着いた旅館「山城屋」で  
2人の不思議な共同生活が始まる—

## キャスト



荒川ひなた

「わたしを離さないで(TBS)」  
「Chef〜三ツ星の給食(CX)」  
「青のSP(NTV)」



瀬戸かほ

「リビングの女王」  
「この日々が屈いだったら」  
「クレマチスの恋」



岡本智礼

「花みたいな恋をした」  
「ベレヤリ暮らし(EX)」  
「ファイトソング(TBS)」

## 推薦コメント

大人はいつだってわかってくれないのだが、この映画の主人公はわかってもらおうともしていない。しかし、それが大人に対する正しい態度なのだ、本人が決め込んでいるわけではない。意識的な反抗でも、ふて腐れでも、苛立ちでもないのだ。たんに、大人の前で(いや、誰の前でも)、笑みを見せることができないだけなのだ。ついに誰にも心を開かない(開けない)少女が、占いに(神様のいるところに)救いを求めて走る姿が現実なら、それは悲しすぎるかも知れない。万田邦敏(映画監督)

作劇にジャンル映画的な想像力を持ち込みながら、映画はいつしかその枠組みからはみ出し、どことも知れぬ時空へ私たちを誘い出す。そうなのだ、これはみ出し方こそが勝負なのだ。鈴木冨監督はそこに勝負を賭け、一か八かの戦いを勝ち抜いていく。そのスリルたるや、まさに良質の逃避行映画のサスペンスそのものではないか！こんな手があったか、と私は膝を打ち、悔しがるのである。塩田明彦(映画監督)

地獄は過ぎ去っていない、天国はまだ訪れない。その引き裂かれた世界の隙間に、見知らぬふたりが初めて「生活」を創りはじめる。喜劇と悲劇、絶望と希望を同時に語るように紡がれる出口のない逃避行が、あらゆる映画をくぐり抜けてわたしたちを世界の果てまで運んでゆく。危ういが故に美しい「神様のいるところ」へ。諏訪敦彦(映画監督)

抑圧と犯罪が結びつけた二人の女性。その逃避行は、現実とファンタジーのあいだを揺れ動きながらいったどこに帰結するのか？ハラハラしながら見守った。突如現れる壮麗な寺院が何かを指し示しているのかも知れない。黒沢清(映画監督)

母親とのコミュニケーションがうまくいかない玲。自分の意思をはっきりと人に伝えられない葵。他人から傷つけられ疎外された2人は誰も知らない土地でひと時のかけがえのない時間を過ごす。しかし、聖天宮で出会った拓海によって幻想的な世界は一変し現実に引き戻されていく。

大人はそんなに大人じゃないし、子供はいつまでも子供じゃない—

東京藝術大学大学院映像研究科の修了制作として製作された本作は第24回釜山国際映画祭をはじめ、多くの海外映画祭に招待された。佐藤玲役を圧倒的な存在感で演じた荒川ひなたは本作が映画初主演となる。玲と逃避行を繰り広げる葵役に瀬戸かほ、聖天宮で出会う不思議な男性・拓海役に岡本智礼を迎え、若者たちのゆれ動く心、少女の成長を静かに捉えた。



2022年5月7日(土)~20日(金) 2週間上映

池袋西口・ロサ会館  
池袋シネマ・ロサ  
03-3986-3713  
www.cinemosana.net

